

全国一般大阪

2019年
2月5日
NO.704

全国一般大阪地方労働組合
大阪市東成区中道3-2-34
TEL 06-6977-9381
FAX 06-6977-9382

二〇一九春闘討論集会 臨時大会・新春の集い開催!



全国一般大阪は、2019春闘討論集会・臨時大会を1月26日、大阪リバーサイドホテルに70名の参加で開催、中道副委員長の開会、議長に土井康成代議員(北大阪地協・ソニーマーケティング労組)を選出、議事を進めた。大会役員選出後、福島委員長は「2019春闘、日本経団連は官製春闘から自立交渉へ転換、連合は4%と賃金水準維持向上を図るとして、来春闘からの中小などの闘いへ危惧する動きもある。安倍政権の横暴な国会運営、改正入管法(移民政策)強行、杜撰な毎月勤労統計不正調査問題など臨時国会を注視していく。改憲の動きを阻止するため選挙闘争(4月統一自治体選挙、7月参議院選挙)に立憲民主党を中心に野党の結集で全力をあげていく。組織強化・拡大とともに、地裁・労働委員会闘争など争議支援を強化し、活発な論議を期待する」とした。

院で立憲と統一会派、野党の結集で選挙闘争を闘おう」とした。丸山・大阪狭山市議からは「市長が18秋選挙年末闘争総括を提案、道協書記長長選挙に立候補する、傲慢な現市政の打破に向け奮闘する決意」など激励・連帯のあいさつ、三木健輔大会書記長がメッセージを披露した。資格審査報告を岡崎代議員(永大産業労組)が行い、大会成立宣言した。全国一般評議

会・三木副議長は「2019春闘情勢と中小労働者の課題」で問題提起、巨額な内部留保(446兆円)の結果、労働分配率と雇用者報酬の低下、昨春闘は中小が率で上回ったが大手と中小の格差は縮小していない。春闘のなかで賃金引き上げ交渉を強化し、相場形成・波及効果を図る闘いを強めていく。安倍政権が強行した「働き方改革」関連法が施行される。そのなかで同一労働同一賃金ガイドライン(指針)について、①短時間・有期雇用労働者及び派遣労働者に対する不合理な待遇禁止、②時間外労働上限規制(特別条項)時間外労働年720時間以内、休日労働合計月100時間未満などが設けられるが原則月45時間、年360時間とすべきとした。③年5日の年次有給休暇の確保な取得が使用者に義務付けられた。世界的に見ても日本の労働者の年休取得率の引き上げが喫緊の課題でもある。

午後9時からは会場カンパを行い、西村書記次長が新加盟8組合・支部を紹介、全体で激励した。議事では、午後から国民民主党府連・木畑

幹事長代行、小堀議員が連帯挨拶。藤原書記次長が18秋選挙年末闘争総括を提案、道協書記長が2019春闘方針案をそれぞれ提案した。①の秋年闘争総括では、中小の厳しく困難な状況の中で、年末一時金平均50万円台を確保し健闘した。②の春闘方針では、春闘情勢は、安倍政権はアベノミクスが事実上破綻する中で政府と日銀による2%の物価上昇政策も破綻し、今年10月の消費増税が確定視される。また、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)の運用は2018年10~12月、14兆円のマイナスとなるなど年金制度の将来も含めて不安定要因となっている。こうした中で政府は「働き方改革関連法」を強行した。長時間労働の是正や同一労働同一賃金としているが本来の狙いは残業代ゼロ法と裁量労働制拡大であった。裁量労働制は厚労省によるデータ改ざんなどにより法案から削除された。さらに今回の毎月勤労統計不正問題も含まれた。さらに今回の毎月勤労統計不正問題も含まれた。さらに今回の毎月勤労統計不正問題も含まれた。

と、すべての職場で要求を組織していこうと提起した。諸要求の課題では、①長時間労働の撲滅、②労働法改悪阻止、③すべての選挙闘争の強化、④組織強化拡大・未組織の組織化と争議支援を強化していくことなどについて提起した。

争議組合(サンプラザ、金岡興業、日光、内藤証券労組、大和証券支部)報告を受け激励した。また、ケイスタッフ支部から経過とお礼の報告がなされた。質疑・討論では、青年部、退職

者会からとりくみ報告がなされた。午前の提起と方針提起に対する質疑では、小野里、稲角代議員(日本工業試験労組)、齋藤代議員(都島自動車学校支部)、高嶋代議員(内藤証券労組)、高橋、田村代議員(ユニオンおおさか)、阪本代議員(電子専門学校労組)、前田代議員(ハイウェイ管制労組)から①反戦平和(饗庭野集会)、②働き方改革(年休5日)、③組織化(守口教育支部)、④地裁・労働委員会の闘い⑤2019春闘(水準要求)、⑥労働法・罰則強化、⑦職場内組織化、⑧働き方改革・年休、組織化についての発言がなされ執行部より答弁した。争議組合カンパでは、5労組(サンプラザ、金岡興業、日光、内藤証券労組、ユニオンおおさか)へ手渡し激励した。



来賓あいさつでは、関西ブロック・加藤議長は「関西ブロック2019春闘討論集会・総会で春闘方針を決定した。反戦平和の課題では、饗庭野演習で実弾が周辺の民間車を直撃する中で日米軍事演習を再開(2/4)する暴挙に反対集会(2/3)への参加を」要請した。次いで、自治労府本部公共サービス民間労組評議会・茅原事務局長は「公サ評から公民評としてスタート、第1回ユニオンスクール(2/12)へ参加していく。参議院選挙闘争では候補者(比例区・岸まきこ、大阪選挙区・亀石みち子)の必勝に全力をあげる」と呼びかけた。立憲民主党府連・村上副代表(衆議員)から「安倍政権打倒、すべての選挙闘争に全力をあげよう」と訴えた。社民党府連・酒井副代表(豊中市議)は「参議

院で立憲と統一会派、野党の結集で選挙闘争を闘おう」とした。丸山・大阪狭山市議からは「市長が18秋選挙年末闘争総括を提案、道協書記長長選挙に立候補する、傲慢な現市政の打破に向け奮闘する決意」など激励・連帯のあいさつ、三木健輔大会書記長がメッセージを披露した。資格審査報告を岡崎代議員(永大産業労組)が行い、大会成立宣言した。全国一般評議

会・三木副議長は「2019春闘情勢と中小労働者の課題」で問題提起、巨額な内部留保(446兆円)の結果、労働分配率と雇用者報酬の低下、昨春闘は中小が率で上回ったが大手と中小の格差は縮小していない。春闘のなかで賃金引き上げ交渉を強化し、相場形成・波及効果を図る闘いを強めていく。安倍政権が強行した「働き方改革」関連法が施行される。そのなかで同一労働同一賃金ガイドライン(指針)について、①短時間・有期雇用労働者及び派遣労働者に対する不合理な待遇禁止、②時間外労働上限規制(特別条項)時間外労働年720時間以内、休日労働合計月100時間未満などが設けられるが原則月45時間、年360時間とすべきとした。③年5日の年次有給休暇の確保な取得が使用者に義務付けられた。世界的に見ても日本の労働者の年休取得率の引き上げが喫緊の課題でもある。

午後9時からは会場カンパを行い、西村書記次長が新加盟8組合・支部を紹介、全体で激励した。議事では、午後から国民民主党府連・木畑

幹事長代行、小堀議員が連帯挨拶。藤原書記次長が18秋選挙年末闘争総括を提案、道協書記長が2019春闘方針案をそれぞれ提案した。①の秋年闘争総括では、中小の厳しく困難な状況の中で、年末一時金平均50万円台を確保し健闘した。②の春闘方針では、春闘情勢は、安倍政権はアベノミクスが事実上破綻する中で政府と日銀による2%の物価上昇政策も破綻し、今年10月の消費増税が確定視される。また、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)の運用は2018年10~12月、14兆円のマイナスとなるなど年金制度の将来も含めて不安定要因となっている。こうした中で政府は「働き方改革関連法」を強行した。長時間労働の是正や同一労働同一賃金としているが本来の狙いは残業代ゼロ法と裁量労働制拡大であった。裁量労働制は厚労省によるデータ改ざんなどにより法案から削除された。さらに今回の毎月勤労統計不正問題も含まれた。さらに今回の毎月勤労統計不正問題も含まれた。さらに今回の毎月勤労統計不正問題も含まれた。

と、すべての職場で要求を組織していこうと提起した。諸要求の課題では、①長時間労働の撲滅、②労働法改悪阻止、③すべての選挙闘争の強化、④組織強化拡大・未組織の組織化と争議支援を強化していくことなどについて提起した。

争議組合(サンプラザ、金岡興業、日光、内藤証券労組、大和証券支部)報告を受け激励した。また、ケイスタッフ支部から経過とお礼の報告がなされた。質疑・討論では、青年部、退職

者会からとりくみ報告がなされた。午前の提起と方針提起に対する質疑では、小野里、稲角代議員(日本工業試験労組)、齋藤代議員(都島自動車学校支部)、高嶋代議員(内藤証券労組)、高橋、田村代議員(ユニオンおおさか)、阪本代議員(電子専門学校労組)、前田代議員(ハイウェイ管制労組)から①反戦平和(饗庭野集会)、②働き方改革(年休5日)、③組織化(守口教育支部)、④地裁・労働委員会の闘い⑤2019春闘(水準要求)、⑥労働法・罰則強化、⑦職場内組織化、⑧働き方改革・年休、組織化についての発言がなされ執行部より答弁した。争議組合カンパでは、5労組(サンプラザ、金岡興業、日光、内藤証券労組、ユニオンおおさか)へ手渡し激励した。

決議では、打本執行委員が「地裁・労働委員会闘争など争議組合支援と未組織労働者の組織化、組織強化・拡大する決議案」、前田執行委員が「憲法改悪反対、脱原発・反核・反戦・平和と民主主義の拡充をめざし選挙闘争に勝利する決議案」と中島執行委員の大会宣言を全体で採択した。大会は、横田副委員長

の閉会あいさつ、福島委員長がまとめと団結ガンバロウで終えた。

懇親・交流会には、太田府本部副委員長をはじめ弁護団、国会議員、市議などが駆け付け交流を深めた。

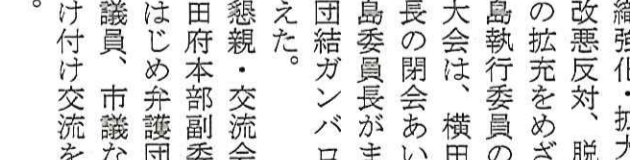
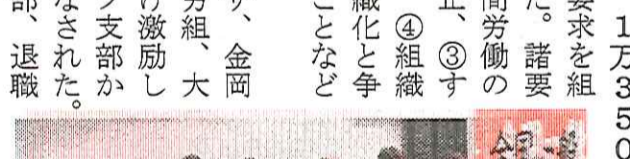
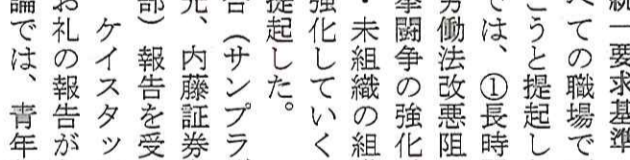
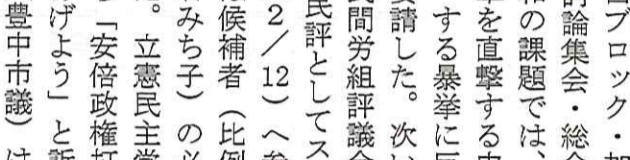
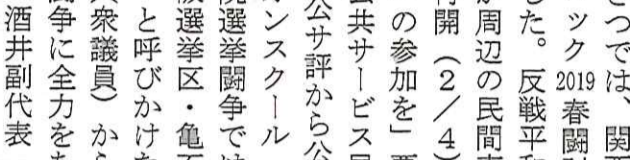
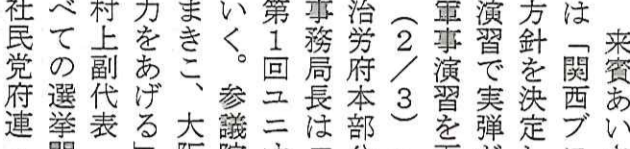
懇親・交流会には、太田府本部副委員長をはじめ弁護団、国会議員、市議などが駆け付け交流を深めた。

懇親・交流会には、太田府本部副委員長をはじめ弁護団、国会議員、市議などが駆け付け交流を深めた。

懇親・交流会には、太田府本部副委員長をはじめ弁護団、国会議員、市議などが駆け付け交流を深めた。

懇親・交流会には、太田府本部副委員長をはじめ弁護団、国会議員、市議などが駆け付け交流を深めた。

懇親・交流会には、太田府本部副委員長をはじめ弁護団、国会議員、市議などが駆け付け交流を深めた。



饗庭野日米軍事演習反対集会!



2月3日、滋賀県において、「実弾演習反対! オスプレイを飛ばすな! 日米合同軍事演習反対! 憲法改悪阻止! 2・3あいは野集會」が開催された。2月4日から始まる日米合同軍事演習に反対する緊急集會であったが、雨と寒さの中、滋賀県をはじめ近畿各地から350名の労働者市民が結集し、機動隊の警戒体制や右翼の街宣車を使った妨害に抗して反対の声をあげた。全国一般大阪の仲間、8名も自治労大阪の仲間とともに参加、日米合同軍事演習反対! 憲法改悪阻止! を訴えて、近江今津の基地周辺、市街地をデモ行進した。

集會は14時半より開催。平和フォーラム関西ブロック仁尾事務局長が司会進行、主催者を代表して高木代表が挨拶した。主催者は、冒頭、81ミリ迫撃砲弾、民間車両直撃事故(昨年11月)の反省、再発防止策もなく演習が行われること、しかも危険なオスプレイが4機演習に参加することなどについて、怒りを込めて自衛隊に抗議し抗議文を手渡したことを明らかにした。

続いて「オール沖縄會議」、京丹後の米軍基地建設を憂う会、「憲法を生かす会兵庫ネット」などから連帯の挨拶がなされた。

沖縄の山本事務局長は、土砂投入が強行される中、辺野古新基地建設阻止に向け、全県での県民投票が実施される見込みになったこと、政府・防衛省の建設プランが軟弱地盤もあり予算も含め破綻していることなどを報告した。そして、あいは野など本土の闘いに檄を飛ばし連帯して勝利まで闘いぬく決意を明らかにした。また、「憂う会」からは京丹後における米軍レーダー基地建設・強化に反対する取り組み、また「憲法を生かす会」からは安倍政権による憲法9条改悪、戦争できる国づくりに反対する取り組みが報告された。集會の最後に参加者は集會決議を採択し団結ガンバロウを行い、降りしきる雨の中、デモ行進を貫徹したのである。

集會を通じて明らかになったように、安倍政権は自衛隊を日米統合軍として訓練させ、27兆円もの軍事費を支出して攻撃型空母、F35を105機も購入し軍事力を飛躍的に増強し、憲法改悪を通じて戦争できる国づくりを完成させようとしている。今年には正念場である。今回のあいは野現地闘争のような反戦集會に継続して取り組み、反対運動を強化・拡大していかなければならない。

大会・団体交渉・オルグ等

- *2019年(祝電・メッセージ)
- ・2/09(土)18時
ユニオンおおさか執行委員会
- ・2/13(水)15時
和泉委託エンブレ支部団交
- ・2/15(金)19時
サンプラザ労組執行委員会
- ・2/20(水)18時
和泉委託清掃労組第2回大会
- ・2/25(月)18時
和泉委託金楽商事支部団交
- ・2/27(金)17時
電子専門学校労組春闘臨時大会
- ・3/02(土)13時半
内藤証券労組第2回大会
- ・3/07(木)13時
アルビオン支部団交
- ・3/12(火)18時半
前川労組執行委員会

全国一般大阪連続労働相談

駅頭情宣行動に参加しよう!

- 「駅頭情宣」
- ・日時 2019年2月19日(火) 18時半
 - ・場所 天王寺・京橋駅周辺
 - ・機材 5000個・枚のビラ・ティッシュ
 - ・対応 自治労大阪府本部・公民評、全国一般大阪各組合
- 「連続労働相談」
- ・日時 2019年2月23日(土) ~2月25日(月) 10時~18時
 - ・場所 全国一般大阪事務所
 - ・担当 自治労大阪府本部・公民評及び全国一般大阪役員

関西ブロック2019春闘討論集會・第24回総会開催



全国一般大阪地方労働組合・副委員長 中道生雄 1月19~20日、滋賀県・琵琶湖グランドホテルにて関西ブロックの「2019春闘討論集會・総会」が開催されました。

全国一般評議會・福島議長から「春闘の歴史と課題」について提起がありました。長い歴史のなかどう労働組合が組織され、どのようにして春闘を闘ってきたのかを学びました。そして、これからの中小労働者における春闘の今後の課題についても提起がありました。続いて全国一般評議會の春闘方針に基づいて関西ブロックでの「春闘の取り組みと闘いの進め方」について関西ブロック・梶原事務局長から提案がありました。各地方労組からは職場の現状と課題についての報告もあり、活発な議論のなか「関西ブロックでの春闘方針」を可決し、1日目を終えてきました。

2日目は、「関西ブロック第24回総会」が行われ「2018年度の活動・会計報告」と「2019年度活動方針・予算」を承認・可決してまいりました。その後、特別講演として平方かおる弁護士による「働き方改革関連法への労組対応」として「同一労働同一賃金」について講義を受けました。ガイドラインは示されていますが、しっかりと労働者側も勉強をして内容を理解しないと、と感じました。

2日間と限られた時間ではありましたが、「統一地方選挙」、「参議院選挙」を控えておりますので推薦候補者が当選できるようにしっかりと支援していく事と「反戦・平和活動」への積極的な参加を呼びかけて無事に終えてきました。

当面のスケジュール

《2019年2月》		
09(土)13:00	連合大阪中小支援学習会	エルおおさか南館7階
11(月)14:00	どうなる自衛隊と憲法	中之島中央公会堂
12(火)18:30	第13期・第1回ユニオンスクール	全国一般大阪事務所
15(金)12:00	府本部共済推進委員会	琵琶湖グランドホテル
14:00	府本部2019年度共済集會(15~16日)	琵琶湖グランドホテル
15:00	阪南地域協議会	サンスクエア堺
16(土)15:00	自治労近畿地連清掃労働者交流集會	PLP会館
18(月)18:30	全国一般大阪第5回執行委員会	全国一般大阪事務所
19(火)18:30	労働相談駅頭情宣行動	京橋・天王寺駅
18:30	大阪総がかり行動	PLP会館
20(水)18:00	和泉委託清掃労組第2回大会	北部リージョンセンター
22(金)18:30	青年部幹事会	全国一般大阪事務所
23(土)15:00	第58回中小労働運動セミナー	全国一般大阪事務所
23(土)~25(月)	全国一斉労働相談(10~18時)	全国一般大阪事務所
27(水)17:00	大阪電子専門学校労組春闘臨時大会	職場
《2019年3月》		
02(土)13:30	内藤証券労組第2回大会	全国一般大阪事務所
05(火)15:00	関西ブロック幹事会	全国一般大阪事務所
06(水)16:00	連合大阪2019春闘前段決起集會	エルおおさか
18:30	連合大阪2019春闘総決起集會	扇町公園
09(土)13:30	さよなら原発関西アクション	エルシアター
9~10 13:30	青年女性全国交流集會	ホテルクラシア・大阪ベイ
10(日)14:00	府本部公民評2019春闘討論集會(第2回ユニオンスクール)	PLP会館
21(木)18:00	守口自動車教習所支部団交	職場
23(土)09:30	全国一般評議會四役会議	自治労会館
13:30	全国一般評議會幹事会	自治労会館
25(月)18:30	連合大阪2019春闘中小解決促進集會	エルおおさか

地裁・労働員会日程

- ◇サンプラザ労組
 - ・6号(処分・命令確定)、7号(配転・高裁確定)
 - ・第4次12号救済申立(労働契約) 2016/3/10
 - ・第5次39号申立(定年継続雇用) 2016/7/28
 - ・12号勝利命令(2017/12/11)会社行訴(2018/1/15)
 - ・6~7号事件損害賠償請求訴訟 2018/5/25
 - ・39号事件完全勝利命令 2018/11/9
 - ・39号会社行政訴訟 2018/12/7
 - ・会社側があつ旋申請 2018/12/19(事情聴取12/25)
 - ・12号行訴弁論和解 2018/12/27(不調)
 - ・第4回損害賠償弁論 2019/1/15(和解2/18)
 - ・39号行訴第1回弁論 2019/1/28(次回3/6)
 - ・第1回あつ旋 2019/2/14
- ◇金岡興業労組
 - ・60歳継続雇用地位確認訴訟(堺支部) 2017/3/3
 - ・第10回弁論 2019/1/22(次回3/19)
- ◇日光産業労組
 - ・契約解除問題地位確認訴訟(堺支部) 2018/5/18
 - ・地裁第2回弁論 2018/12/27(次回2019/2/21)
- ◇内藤証券労組
 - ・パワハラ等損害賠償訴訟 2018/9/20
 - ・不当労働行為救済申立 2018/10/11
 - ・地裁第2回弁論 2018/12/21(次回2019/2/22)
 - ・府労委第2回調査 2019/1/22(次回2/28)
 - ・不払い残代請求訴訟 2019/2/1
- ◇大和証券支部
 - ・解雇通知 2018/6/14
 - ・解雇撤回地位保全確認訴訟 2018/7/27
 - ・第3回弁論 2018/12/20(次回2019/2/15)